

市消防本部がビルからの救出訓練を実施

市消防本部は1月8日、同本部屋外訓練場で平成20年の訓練始めを行いました。

訓練は「火災によりビルの3階と屋上に救助を求めている人がいる」と想定。爆竹の音を合図に、現場に見立てた訓練塔にはしご車が急行しました。さらに連携訓練のため飛来した県消防防災ヘリも加わり、屋上の被災者を救出するとともに、3階の被災者は隊員が窓から救助用ロープを使って脱出させました。会場ではきびきびととして確実



緊張感の漂う中、訓練が実施されました。

な隊員の動きに拍手が送られていました。

学校配置等検討委員会が提言書を提出

市教育委員会は12月20日、学校配置等検討委員会（加治佐哲也委員長）の提言書を受けました。

同委員会は、昨年1月の設置以来12回に渡って、就学前保育のあり方や小・中学校の規模、配置などについて協議を重ねてきました。

提言書は、「幼稚園と保育所の機能を一体化した認定こども園の全市で5施設の導入、現在12校ある小学校を7校へ、4校ある中学校を2校へ再編する」などの内容となっています。



桐山教育長に提言書を提出する加治佐委員長(右)

朝来地自治協議会を設立

合併後2番目の設立となる朝来地自治協議会の設立総会が12月23日、あさごささゆりホールで開催されました。

同地域では、昨年6月から設立に向けて話し合いや座談会を開催。従来から旧朝来町の各種団体が一本化して構成されていた経緯もあり、中川、山口両小学校区を合わせた旧朝来町全域で協議会を設立することになりました。

総会で会長に選任された松本幹一郎さん(山内区)は「住民が心



設立総会で意気込みを語る松本会長

朝来市女性100人委員会の活動に区切り

朝来市女性100人委員会は12月22日、あさご・ささゆりホールで「おわりの会」を開催し、平成17年12月から始まった2年の任期を終了しました。

同委員会は市政の学習から始まり、5つの分科会で市政の調査・研究を重ね、昨年9月22日に生野メインホールでこれまでの成果を提言として発表。女性だけの初めての提言として注目を浴びるとともに高く評価されました。任期を終えてからは、女性100人委員会のOB会として

て自主活動を続けていく予定です。



これまでの活動を振り返りながら、最後に参加者全員で「ふるさと」等を大合唱